

北海道コンクリート診断士会

令和5年度 第15回通常総会

令和5年4月20日(木) メール配信

「令和5年度 第15回 通常総会 目次」

1. 第1号議案 令和4年度 事業報告	p 1
• 第14回通常総会	p 3
• 講演会	p 5
• 普及講習会	p 7
• 第1回コンクリート診断技術研修会	p 9
2. 第2号議案 令和4年度 事業決算書	p 11
3. 第3号議案 令和5年度 事業計画（案）	p 13
4. 第4号議案 令和5年度 事業予算書（案）	p 14
5. 第5号議案 令和5年度役員（案）	p 15

令和4年度 事業報告

1. 第14回通常総会

令和4年4月18日(月) 「メール配信」

・総会議題

- ① 第1号議案 令和3年度 事業報告
- ② 第2号議案 令和3年度 事業決算書
- ③ 第3号議案 令和4年度 事業計画(案)
- ④ 第4号議案 令和5年度 事業予算書(案)
- ⑤ 第5号議案 年会費の改定(案)
- ⑥ 活動実績・JCDかわら版(日本コンクリート診断士会)
- ⑦ コンクリート診断士関連情報(日本コンクリート工学会)

計 98 名(※総会成立数 97 以上)

2. 特別講演会 (担当：事務局)

令和4年4月25日(月) 13:30～ 「オンライン方式」

・演題 「疲労とRC床版と繊維補強複合材料」

・講師 北海道大学大学院工学研究院 土木工学部門社会基盤マネジメント分野 教授 松本高志 氏

(出席者：正会員 21 名、賛助・個人 0 名、賛助・法人 10 名、正会員紹介者 4 名

計 35 名)

・内容 (1)13:30～ 13:35 はじめに

(2)13:35～ 15:00 「疲労とRC床版と繊維補強複合材料」

3. 診断士普及講習会 (担当：事務局)

令和4年5月31日(火) 9:30～ 「オンライン方式」

・内容 「コンクリート診断士試験における過去問題(択一)の解説他」

① コンクリート診断技術(試験の傾向)

② 択一式問題(2020年度および過去の類似問題)の解答・解説

・講師 日本データサービス株式会社 設計診断部長 木村 博史 氏 (当会正会員)

(出席者：正会員 1 名、正会員紹介者 13 名、賛助・法人 4 名 計 18 名)

4. 第1回コンクリート診断技術研修会 (担当：事務局)

令和4年8月1日(木) 13:30～ オンライン方式

・内容 「凍害を受けた既設構造物に対する力学性能評価：解析モデルから実構造物への適用まで」

・講師 北海学園大学工学部 社会環境工学科 准教授 金澤 健 氏

(出席者：正会員 9 名、正会員紹介者 2 名、賛助・個人 16 名 計 27 名)

5. 役員会（担当：事務局）

(1) 第1回役員会（メールによる）

令和4年4月10日（火）

- ・内容 ①「第14回通常総会議案」内容の確認
- ②総会資料の添削
- ③その他

●令和4年度 事業計画、総括

R4年度 事業計画	実施予定	実施状況
第14回通常総会（4月開催）	○	◎（メール方式）
特別講演会	○	◎（オンライン方式）
コンクリート診断士普及講習会	○	◎（オンライン方式）
第1回コンクリート診断技術研修会（8月開催）	○	◎（オンライン方式）
第2回コンクリート診断技術研修会（10月開催）	○	×
外部講師派遣	×	×
講演会・セミナー等後援	×	×

注： ○；実施予定、◎：実施、×：未実施

◆令和4年 会員数の推移（令和4年6月～令和4年12月）※R4,5以前の状況は不明

(1) 新規加入

①正会員 : 0名

②賛助・個人: 0名

③賛助・法人: 0社

計 0名

(2) 退会

①正会員 : 1名

②賛助・個人: 0名

③賛助・法人: 0社

計 1名

(3) 登録解除（会費未納他）対象

①正会員 : 0名

②賛助・個人: 0名

③賛助・法人: 0社

計 0名

■令和4年末 会員登録数内訳

①正会員 110名

②賛助会員・個人 7名

③賛助会員・法人 25社

事業活動（通常総会）報告書－ 1

1	活動名称	令和4年度 第14回通常総会 ※メール配信 会員110名（委任状含む）
2	実施日時・場所	令和4年4月5日（火） メール配信
3	担当幹事	事務局
4-1	実施内容・名称	「令和4年度 第14回総会」の議案について <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1号議案 令和3年度 事業報告 ・ 第2号議案 令和3年度 事業決算書 ・ 第3号議案 令和4年度 事業計画（案） ・ 第4号議案 令和4年度 事業予算書（案）
4-2	総会の概要	メールによる議案承認 <ul style="list-style-type: none"> ・ 承認：返信がない方は、議案承認 ・ 未承認：事務局まで「未承認」と「その理由」に関してメールを返信 ※返信期限：4月19日（火）
4-3	対応	北海道コンクリート診断士会 会長、副会長、幹事、監査役、事務局

事業活動（研修会・講習会等）実施報告書－2

5 実施状況	<p style="text-align: center;">【北海道コンクリート診断士会】 「令和4年度 通常総会および講演会」の会場開催中止について</p> <p>Subject: 【北海道コンクリート診断士会】 「令和4年度 通常総会および講演会」の会場開催中止について From: 北海道コンクリート診断士会事務局 <secretariat@hcd-net.jp> Date: 2022/04/05 11:06 To: undisclosed-recipients; ; BCC: 正会員 <seikaiin@hcd-net.jp>, 賛助会員・個人 <sanjokojin@hcd-net.jp>, 賛助会員・法人 <sanjohoujin@hcd-net.jp></p> <p>北海道コンクリート診断士会 会員各位</p> <p style="text-align: right;">令和4年4月5日 北海道コンクリート診断士会 事務局</p> <p style="text-align: center;">「令和4年度 通常総会および講演会」の会場開催中止について</p> <p>1.会場開催中止について 北海道における「新型コロナウイルス」の感染状況ですが、「蔓延防止処置」は解除されましたが依然、高い数値で継続している現状を踏まえ「北海道コンクリート診断士会」におきましても今年度の事業実施に関しまして検討してまいりました。 例年、4月下旬に開催を予定しております当会の「通常総会および講演会」についてですが、現状、会員の皆様の安全を最優先に確保するためには、この時期に多数の方が集合する状況は極力、回避することが重要と考えております。 つきまして、「令和4年度 通常総会および講演会」の会場における開催を中止させていただきます。</p> <p>2.メールによる議案承認 総会における「第1号議案～第4号議案」について承認をお願いいたします。議案および承認方法は、以下の通りです。</p> <p>①「令和4年度 第14回総会」の議案について ・第1号議案 令和3年度 事業報告 ・第2号議案 令和3年度 事業決算書 ・第3号議案 令和4年度 事業計画（案） ・第4号議案 令和4年度 事業予算書（案）</p> <p>②総会資料について ※当会HPのバナー【情報交換】にアップしています。 ●閲覧PW：HCD220307（半角）</p> <p>・未承認：承認されない場合は、お手数ですが事務局まで「未承認」と「その理由」に関してメールを返信願います。 ※返信期限：4月19日（火）</p> <p>・承認：返信がない方は、ご承認いただいたとさせていただきます。</p> <p>以上、宜しくお願いいたします。</p> <p>-- --</p> <p>----- 北海道コンクリート診断士会 事務局長 大内 義仁 (Ouchi Yoshihito)</p> <p>E-mail:secretariat@hcd-net.jp URL http://www.hcd-net.jp TEL : 090-8279-1783 〒065-0016 札幌市東区北16条東19丁目1-14 日本データサービス株式会社 設計診断部内 -----</p> <p style="text-align: center;">1 / 1</p> <p style="text-align: right;">2023/03/08 9:11</p> <p style="text-align: center;">送信メール（2022年4月5日送信）</p>
--------	--

事業活動（講演会）報告書－ 1

1	活動名称	令和4年度 講演会 ※参加者：35名
2	実施日時	令和4年4月25日（月） 13時30分～15時00分（90分）（オンライン方式）
3	担当幹事	事務局
4-1	実施内容・名称-1	「疲労とRC床版と繊維補強複合材料」
4-2	講義の概要	<p>○より良い構造物の設計のために 北海道における構造物設計研究小委員会の活動紹介 （北海道土木技術会コンクリート研究委員会）</p> <p>○鋼コンクリート複合構造物とは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複合構造とは ・複合構造発展の歴史 ・コンクリート構造物の補修・補強と複合構造物の関係 ・構造物の例 ・複合構造のメリット ・北海道内の特徴的な複合構造の事例 ・複合構造物の維持管理 ・複合構造物の設計上の課題 <p>○研究紹介 スタッドを用いた鋼板コンクリート合成版の研究紹介</p> <p>○おわりに</p>
4-3	講師（氏名・所属会社名）	北海道大学大学院工学研究院 土木工学部門 社会基盤マネジメント分野 教授 松本 高志 氏

事業動（講演会）実施報告書－2

5 実施状況写真

北海道コンクリート診断士会 令和4年度 講演会

疲労とRC床版と繊維補強複合材料

北海道大学 松本 高志

HOKKAIDO UNIVERSITY 北海道大学 構造デザイン工学研究室 1

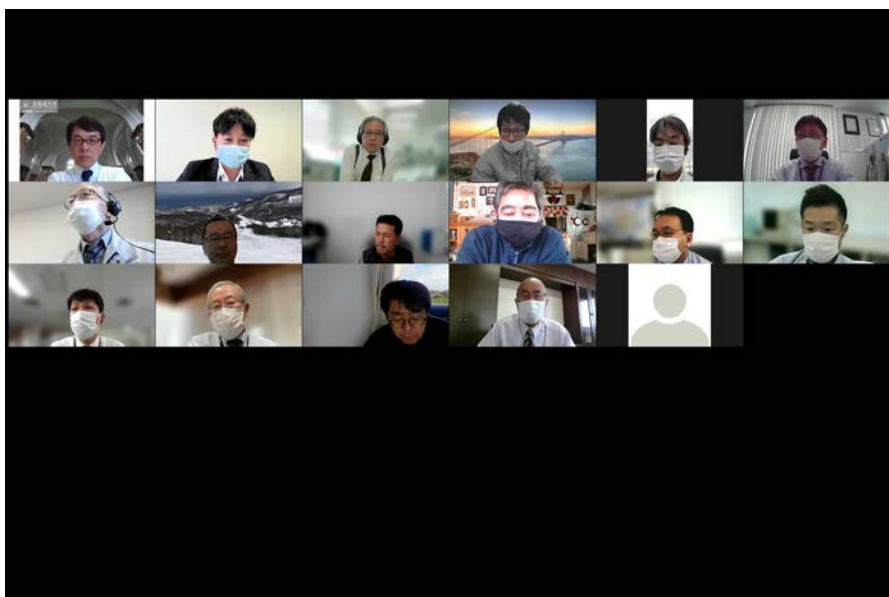
疲労による事故の歴史

- 航空機墜落: コメット(1950年代, 英国), 日本航空123便(1985, 日本)
- 落橋: シルバー橋(1967, 米国)

(Photo by Keiichi Yamazaki) (w/metronews.com)

- 突然で破局的な事故
- メカニズムは明らかにされているが、今なお繰り返される。

HOKKAIDO UNIVERSITY 北海道大学 構造デザイン工学研究室 6



事業活動（研修会・講習会等）報告書－ 1

1	活動名称	令和 4 年度 普及講習会 ※参加者：18 名
2	実施日時	令和 4 年 5 月 31 日（火） 9 時 30 分～11 時 30 分（120 分）（オンライン方式）
3	担当幹事	事務局
4-1	実施内容・名称	(1) 9:30～9:35 はじめに (2) 10:05～12:00 「コンクリート診断士試験における過去問題（択一）の解説他」
4-2	講義の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・コンクリート診断技術（試験の傾向） ・択一式問題（2020 年度および過去の類似問題）の解答・解説
4-3	講師（氏名・所属会社名）	<ul style="list-style-type: none"> ・日本データサービス(株) 設計診断部部長 木村 博史 氏

事業活動（研修会・講習会等）実施報告書－2

5-1	実施状況写真	
<p>「コンクリート 診断技術と診断 士試験過去問題 の解答・解説」</p>		 <p>The screenshot shows a Zoom meeting in progress. The top portion displays a grid of 15 participants, most wearing face masks. Below the grid, names are listed: 坂尻 尊彦, 斎藤 秀樹, 黒島 寛之, 菊地康宏, 西部克人, and 新井 宏規. The bottom portion shows a shared PowerPoint slide titled "試験の傾向" (Exam Trends) from a presentation about concrete diagnosis. The slide content is as follows:</p> <p>試験の傾向</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 四択択一式問題の傾向 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 単純な文章題だけでなく、写真や図表を用いた問題が6割 ✓ 写真や図表を含めて問題を読み解く必要あり ➡ 知識だけでなく経験や判断力も問われる ● 文章のみの問題（2021年度：16題/40題） <p>< 問題6 ></p> <p>アルカリシリカ反応によるモルタルの膨張に関する次の(1)～(4)の記述のうち、適当なものはどれか。なおここでは、反応性を有する骨材を用い、JIS A 1146（骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)）に準拠して作製したモルタル供試体を26週間貯蔵した場合について問うものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 供試体の貯蔵環境を温度40℃とすると、20℃の場合より、膨張率は大きくなる。 (2) 供試体の貯蔵環境を相対湿度60%とすると、95%の場合より、膨張率は大きくなる。 (3) 反応性を有する骨材の量が多いほど、膨張率は大きくなる。 (4) 普通ポルトランドセメントの15%をフライアッシュで置換すると、置換しない場合より、膨張率は大きくなる。

事業活動（研修会・講習会等）報告書

1	活動名称	令和4年度 第1回コンクリート診断技術研修会 ※参加者:27名
2	実施日時	令和4年8月1日（木） 13時30分～15時00分（90分）（オンライン方式）
3	担当幹事	事務局
4-1	実施内容・名称	(1) 13:30～13:35 はじめに (2) 13:35～15:00「凍害を受けた既設構造物に対する力学性能評価:解析モデルから実構造物への適用まで」
4-2	講義の概要	(1) 話題提供の背景 (2) 凍害の診断 (3) 力学的合理性のある健全度評価を可能にするモデル (4) 実構造物の解析例 (5) 維持管理の連続性を指向した性能評価法 (6) まとめ
4-3	講師(氏名・所属会社名)	・北海学園大学工学部 社会環境工学科 准教授 金澤 健 氏

事業活動（研修会・講習会等）実施報告書－2

5-1	実施状況写真	
<p>「凍害を受けた既設構造物に対する力学性能評価：解析モデルから実構造物への適用まで」</p>	<div data-bbox="491 398 1436 869"> </div> <div data-bbox="491 878 1436 1339"> <p style="text-align: center;">凍害を受けた既設構造物に対する力学性能評価： 解析モデルから実構造物への適用まで</p> <p style="text-align: right;">金澤健 北海道大学工学部 社会環境工学科 E-mail: t-kanazawa@hgu.jp</p> <p>北海道コンクリート診断士会 令和4年度 コンクリート技術研修会 2022/08/01 オンライン開催</p> </div> <div data-bbox="491 1348 1436 1818"> <p>凍害の診断 (1)</p> <p>実構造物からコアを採取</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 蛍光含浸剤等でひび割れの入り方を観察 (a) ● 気泡間隔係数（空気量）を測定 <p>(a) 健全 (a) 劣化</p> <p>(b) 応力 健全 劣化 ひずみ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 圧縮強度/静弾性係数を測定 (b) ● 相対動弾性係数を測定 <p>耐力（安全性）に関する対策の要否の判断</p> <p>北海道コンクリート診断士会 令和4年度 コンクリート技術研修会 2022/08/01 オンライン開催</p> </div>	

第2号議案

令和4年 北海道コンクリート診断士会 事業決算書

1. 収入の部

項 目	R4年度予算	R4年度決算	比較	記 事
	円	円	円	
前年度繰越金	3,254,803	3,254,803	0	
今期収入計(下記内訳)	903,025	850,364	74,195	
・【会費】個人 3,500円他/人	403,000	354,800	48,200	正会員100人、賛助・個人5人、計105人
法人 20,000円/社	500,000	474,000	26,000	法人会員 25社
・預金利息、雑収入	25	30	△ 5	銀行利息(2月、8月)他
・外部講師	0	0	0	建設業協会セミナー他
・楽天銀行 預金残高	0	21,534	△ 21,534	
預入金	0	50,000	△ 50,000	
Zoom請求支払い(\$16.49/月)	0	△ 28,466	28,466	為替レート調整金を含む
収入の部合計	4,157,828	4,105,167	52,661	

2. 支出の部

項 目	R4年度予算	R4年度決算	比較	記 事
	円	円	円	
1) 総会(4/20)	30,000	0	30,000	
会場費	0	0	0	
雑費	30,000	0	30,000	
2) 講演会(4/20)	41,000	45,605	△ 4,605	
会場費	0	15,000	△ 15,000	準備協力者代
講師料	31,000	30,000	1,000	講師代
雑費	10,000	605	9,395	振込手数料
3) 慰労・祝賀会	0	0	0	
会場費	0	0	0	
雑費	0	0	0	
4) 診断士普及講習会(オンライン5/31)	60,000	50,220	9,780	
会場費	0	0	0	
講師料	50,000	50,000	0	講師代
雑費	10,000	220	9,780	振込手数料
5) 第1回技術研修会(オンライン8/1)	41,000	30,495	10,505	
会場費	0	0	0	
講師料	31,000	30,000	1,000	講師代
雑費	10,000	495	9,505	振込手数料
6) 第2回技術研修会(未実施)	41,000	0	41,000	
会場費	0	0	0	
講師料	31,000	0	31,000	講師代
雑費	10,000	0	10,000	振込手数料
7) 外部講師費	50,000	0	50,000	
講師料他	50,000	0	50,000	
8) 前年度HP更新費	120,000	0	120,000	
更新ならびに運営費	120,000	0	120,000	
9) 事務費	540,000	493,741	46,259	
事務局運営費	240,000	294,439	△ 54,439	
旅費・交通費	100,000	0	100,000	
什器・備品	200,000	199,302	698	
10) 全国土木施工管理技士会CPDS費用	0	30,495	△ 30,495	振込手数料含む
11) 日本コンクリート診断士会負担金	90,000	75,295	14,705	
12) 楽天銀行預入	0	50,495	△ 50,495	
預入金	0	50,495	△ 50,495	
支出の部合計	1,013,000	776,346	236,654	

3. 次年度繰越金の部

項 目	R4年度予算	R4年度決算	比較	記 事
	円	円	円	
次年度繰越金	3,144,828	3,328,821	△ 183,993	

監 査 報 告 書

北海道コンクリート診断士会

会長 横 田 弘 様

北海道コンクリート診断士会における「令和 4 年度事業執行状況」および「収支決算」について、会計帳簿など関係書類を監査した結果、いずれも適正に執行処理されていることを認めます。

令和 5 年 3 月 28 日

北海道コンクリート診断士会

監査役 糸 賢 大 介 

第3号議案

令和5年度 事業計画（案）

- ① 研修会（会則4条（1）コンクリート診断技術の向上のための活動）
 - I.コンクリート最新技術に関する研修
 - II.調査・診断、非破壊試験機器の研修
 - III.会員の診断・補修工事に関する実施例報告
 - IV.補修・補強材料、工法等の各種協会との情報交換ならびに連携
 - V.診断・補修工事における積算・歩掛の確立（技術部会）
 - VI.建設業界における認知度向上に向けた広報活動の推進

- ② 総会（会則4条（2）コンクリート診断士の品位保持に関する活動）

- ③ 診断士普及講習会（会則4条（3）コンクリート診断士制度の普及）

- ④ 講演会（会則4条（1）コンクリート診断技術の向上のための活動）

事業計画工程表（過年度実施・今年度（案））

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
R2年	—	30日③ (総会)		22,25日 ⑤	24日 ⑤	19日 試験 (12/20 に変更)	6,7日 ⑤	—	9,15日 ⑥①	26日 ⑤
R3年	—	—	20日 ③(総会)	—	—	1日 ①	—	29日 ④	4日・31 日 ⑥試験	—
R4年	—	—	下旬 ②(総会)	中・下旬 ③④	—	—	上旬 ①	—	—	—
R5年	—	—	中旬 ②(総会)	下旬 ③(1回目)	上旬 ③(2回目)	—	上旬 ①	—	上旬 ④	—

第4号議案

令和5年 北海道コンクリート診断士会 事業予算書(案)

1. 収入の部

項 目	R5年度予算	R4年度決算	比較	記 事
	円	円	円	
前年度繰越金	3,328,821	3,254,803	74,018	
今期収入計(下記内訳)	834,964	850,364	△15,400	
・【会費】個人 3,500円他/人	347,000	354,800	△7,800	正会員97人,賛助・個人5人,計102人
法人 20,000円/社	474,000	474,000	0	法人会員 25社
・預金利息、雑収入	30	30	0	銀行利息(2月、8月)他
・外部講師	0	0	0	建設業協会セミナー他
・楽天銀行 預金残高	13,934	21,534	△7,600	
預入金	71,534	50,000	21,534	
Zoom請求支払い(\$16.49/月)	△57,600	△28,466	△29,134	為替レート調整金を含む
収入の部合計	4,163,785	4,105,167	58,618	

2. 支出の部

項 目	R5年度予算	R4年度決算	比較	記 事
	円	円	円	
1) 総会(4月中旬)	0	0	0	
会場費	0	0	0	
雑費	0	0	0	
2) 講演会(10月上旬)	60,000	45,605	14,395	
会場費	20,000	15,000	5,000	札幌コンベンションセンター
講師料	30,000	30,000	0	講師代
雑費	10,000	605	9,395	
3) 診断士普及講習会(オンライン5月下旬)	30,500	50,220	△19,720	
会場費	0	0	0	
講師料	30,000	50,000	△20,000	講師代
雑費	500	220	280	振込手数料
4) 診断士普及講習会(オンライン6月上旬)	30,500	0	30,500	
会場費	0	0	0	
講師料	30,000	0	30,000	講師代
雑費	500	0	500	振込手数料
5) 第1回技術研修会(8月上旬)	60,000	30,495	29,505	
会場費	20,000	0	20,000	札幌コンベンションセンター
講師料	30,000	30,000	0	講師代
雑費	10,000	495	9,505	
6) 第2回技術研修会(未定)	60,000	0	60,000	
会場費	20,000	0	20,000	札幌コンベンションセンター
講師料	30,000	0	30,000	講師代
雑費	10,000	0	10,000	
7) 外部講師費	0	0	0	
講師料他	0	0	0	
8) 前年度HP更新費	0	0	0	
更新ならびに運営費	0	0	0	
9) 事務費	140,000	493,741	△353,741	
事務局運営費	80,000	294,439	△214,439	
旅費・交通費	50,000	0	50,000	
什器・備品	10,000	199,302	△189,302	
10) 全国土木施工管理技士会CPDS費用	40,000	30,495	9,505	
11) 日本コンクリート診断士会負担金	75,000	75,295	△295	
12) 楽天銀行預入	50,495	50,495	0	
預入金	50,495	50,495	0	
支出の部合計	546,495	776,346	△229,851	

3. 次年度繰越金の部

項 目	R5年度予算	R4年度決算	比較	記 事
	円	円	円	
次年度繰越金	3,617,290	3,328,821	288,469	

第5号議案

役員名簿（案）

■:変更
上段:氏名、下段:所属

役 職	令和4年度	令和5年度～（案）	備考
会 長	横田 弘 ((一財)沿岸技術研究センター)	横田 弘 ((一財)沿岸技術研究センター)	
副 会 長	田 畑 雅 幸	田 畑 雅 幸	
幹 事	片 山 貴 大 (大北土建工業(株))	片 山 貴 大 (大北土建工業(株))	
幹 事	川 崎 高 幹 (阿部建設株式会社)	川 崎 高 幹 (阿部建設株式会社)	
幹 事	菅 睦 三 (株)フロンティア技研	菅 睦 三 (株)フロンティア技研	
幹 事	高 倉 英 文 (新太平洋建設(株))	高 倉 英 文 (新太平洋建設(株))	
幹 事	高 桑 史 郎 (株)フジ土木設計	高 桑 史 郎 (株)フジ土木設計	
幹 事	森 谷 猛 (株)コンティア	森 谷 猛 (株)コンティア	
監 査 役	糸 賀 大 介 (株)糸賀建築コンサルタント事務所	糸 賀 大 介 (株)糸賀建築コンサルタント事務所	
監 査 役			新任
事 務 局 長	大 内 義 仁 (日本データサービス(株))	退 任	
事 務 局 長		中 谷 忠 司 (日本データサービス(株))	新任